

## 河川巡視のスキル向上

北開水工コンサルが札幌で研修会

### 鈴木氏が講演 安全大会も

(株)北開水工コンサルタン  
ト(音更、新庄興社長)は十  
七、十八の両日、札幌市内  
で二十七年河川巡視支援  
業務研修会・安全大会を開  
き、支援業務従事者の知  
識・技能習得と安全意识向  
上を図った。

本化して実施し効率化を図  
ることにした。  
TKPガーデンシティー  
札幌駅前で行われた研修に  
は、道内十五の河川事務  
所、開発事務所を担当する  
巡視員、運転員ら百二十五  
人が参加し写真。開会あ  
いさつに立った新庄社長  
は、二十六年度に同社が担  
当した「苫小牧河川事務所

管内河川巡視支  
援業務」で評価  
点八十五点を獲  
得したことを報  
告し、「前年度

の開発局全体の  
業務の最高点を  
上回る点数であ  
り、素晴らしい  
業務内容だっ  
た」と巡視員や  
管理技術者をたたえた。

新庄社長は自社技術とI

CTなどを融合し、「道内  
どの地域でも最良のパート  
ナーに選ばれ続ける技術集  
団として、今後も挑戦して  
いきたい。培った技術と経  
験で自らの変革と社会の新



たな価値の創造に努め、さ  
らなる成長、発展をもって  
顧客や地域社会に貢献して  
いきたい」と一層の飛躍を  
呼びかけた。

二日間にわたる研修で  
は、河川巡視支援業務の実  
施方針や留意点、二十七年

度の技術提案書から登場す  
る①マルチコプターによ  
る巡視②三次元レーザー  
キャナーの実施①の説明な  
どが行われた。

研修会では一般財団法人  
北海道河川財団理事長の鈴  
木英一氏が「近年の水害と  
河川管理」をテーマに講  
演。全国で発生した水害の  
洪水特性等を解説し、堤防  
の損傷、河道の洗掘、樋門  
の土砂堆積など留意すべき  
点検ポイントを示した。  
二日目の安全大会では、  
交通事故防止のほか、ヒグ  
マ、スズメバチ遭遇対策な  
どもも理解を深めた。